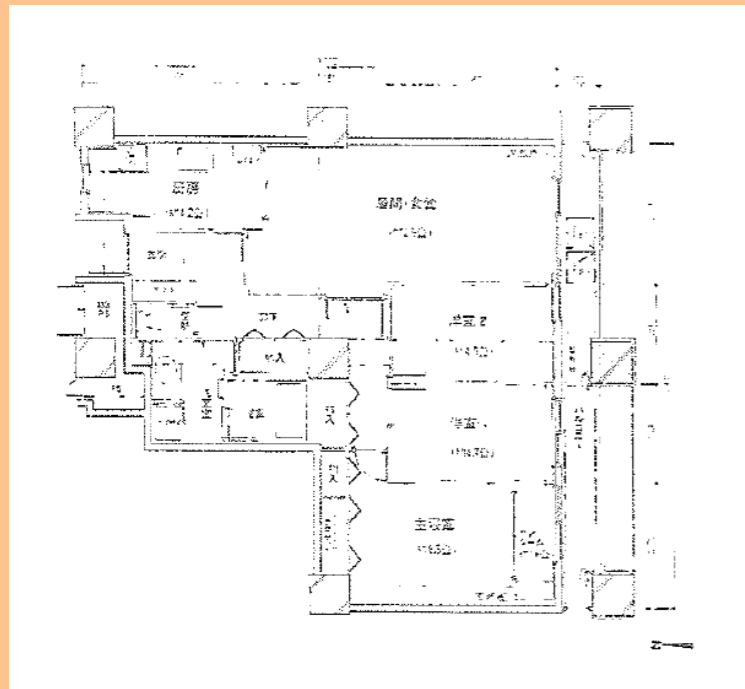


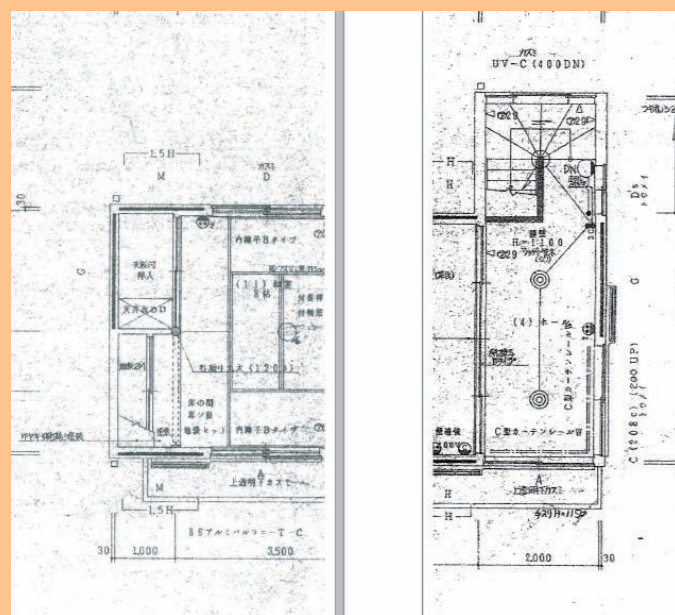
制作できない間取り図原稿

パターン① 不鮮明な原稿



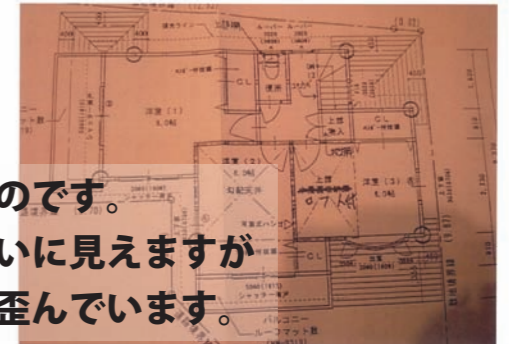
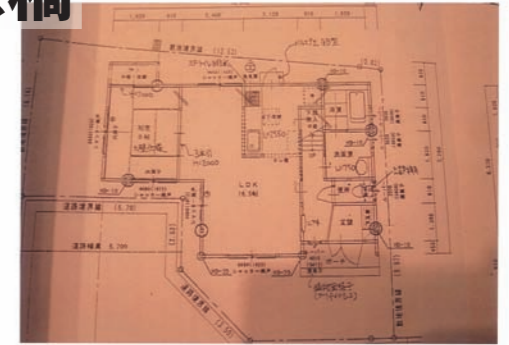
- 問題点
原稿から文字や設備の形状が読み取れない。
- 改善策
スキャン時の解像度を高くする。鮮明にならない場合は、部屋の名称・帖数、設備を補足で書き足していただき再入稿いただいております。

パターン② 2枚に分かれた原稿



- 問題点
そのままなぞって描けないため正確なトレース作業ができません。
- 改善策
縮小印刷した2枚の原稿を、ぴったりと張り合わせてから再スキャンするなど、1枚の原稿にしていれば対応可能です。

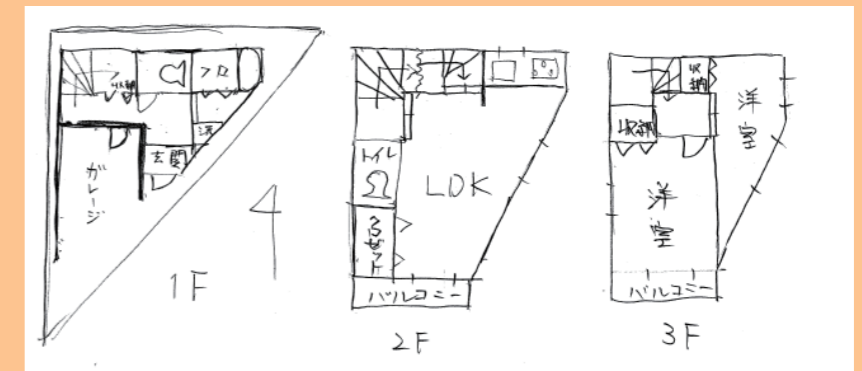
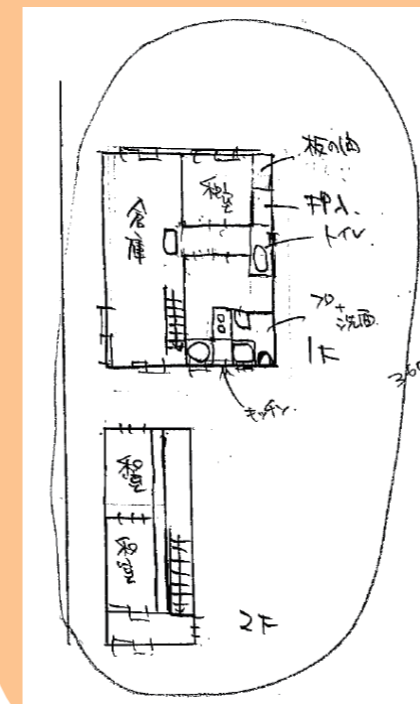
パターン③ 写真の原稿



- 問題点
これらの原稿はカメラで写真撮影したものです。左は大きな折れ目と歪み、右は一見きれいに見えますが少し斜めから撮影されていて、実際には歪んでいます。
- 改善策
元の原稿をスキャンしたもので再入稿いただいております。原稿のスキャンが難しい場合は手描き原稿でも承ります。

※パターン④をご確認ください

パターン④ フリーハンドで手描きの原稿



- 問題点
壁のラインなど、本来直線の部分が歪んでいる。
- 改善策
できれば方眼紙に定規を使用して描いてください。戸建の場合は、上下階の縮尺が合うように描いてください。